

平成
30年度

文教大学

保育者実践ワークショップ

保育者・教員のためのワークショップ講座 ～主体的な保育、造形活動を実践するための「伝え方」～

「子どもたちにのびのびと育てほしい。」これは多くの保育者の願いだと思います。にも関わらず、現場には葛藤も多いもの。なぜなら、子ども主体の実践を目指す保育者と周囲の理解、保護者の要求、幼保小連携などにはギャップがつきものだからです。

また造形活動などは、作品として形に残る分、子育て観・保育観を共有できていないと、目先の完成や結果を求められがちです。本講座ではそうした差を埋めるべく、造形の実践を実際に体験してもらいながら、保護者、同僚、上司、部下、地域、社会に伝わる「伝え方」のポイントを学んでいただければと思います。

伝えることで、理解者が増え、先生たちの忙しさや葛藤も軽くなり、子どもたちがいっそうのびのびした保育につながれば嬉しいです。



日時

平成30年

8月29日(水) 10:30～16:10

会場

文教大学 越谷校舎

対象

保育士、幼稚園教諭、小学校教諭、学童保育指導者 等

定員

30名

受講料

3,500円(材料費含む)

持ち物

のり、ハサミ、セロハンテープ

申込方法

裏面の受講申込用紙にご記入のうえ、下記申込み先にFAX
または郵送でお送りください。ホームページからも受け付けます。
受付後、折り返し、受講料の振込用紙をお送りします。

受付期間

6月1日(金)より受付開始
定員になり次第締め切ります。

申込み・問い合わせ

文教大学生涯学習センター

〒343-8511 埼玉県越谷市南荻島 3337

電話：☎0120-160-449 (フリーダイヤル) (固定電話のみ)
048-974-8811 (代表)

FAX：048-974-8878

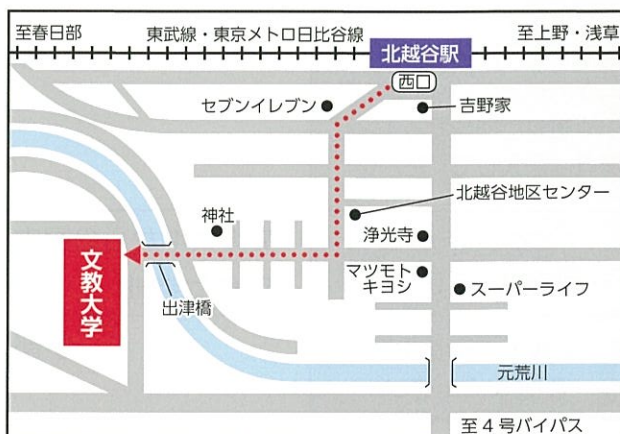
E-mail：kshougai@stf.bunkyo.ac.jp

URL：https://shougai.bunkyo.ac.jp

東武スカイツリーライン・東京メトロ日比谷線・半蔵門線直通

北越谷駅下車 西口より徒歩約10分

●駐車できるスペースがありませんので、お車以外の交通手段をご利用ください。



文教大学 保育者実践ワークショップ [プログラム]

平成 30 年 8 月 29 日 (水) 10 : 30 ~ 16 : 10

1	10 : 30 ~ 12 : 00	<p>つかむ ~子ども主体の保育がむずかしい理由~</p> <p>主体的な保育、教育と今の子どもを取り巻く環境、現状にあるギャップとその背景を整理していきます。例えば、「なぜ保護者の要望やクレームが増えているのか?」という点について、その背景を整理することから、何をどのように伝えたと伝わるのかについてポイントを整理していきます。</p>
2	13 : 00 ~ 14 : 30	<p>知る ~伝える視点と伝え方~</p> <p>主体的な保育における子どもの育ち・魅力を周囲に伝えるポイントと技法を紹介していきます。例えば、造形活動で作品が完成しなかった子の保護者にどんな風にその子の育ちや魅力を伝えるか。例えば、小学校への準備にとらわれがちな周囲へ、どんな風に乳幼児期の大切さを伝えるか。といった事例をふまえながら解説していきます。</p>
3	14 : 40 ~ 16 : 10	<p>書く・話す ~伝わるように伝える~</p> <p>明日の保育で気軽に取り入れられるような造形活動の実践や映像資料、ご自身の体験などをもとにして、連絡帳やお手紙などでの子どものエピソード紹介や、送り迎えでの会話、職員同士のコミュニケーションなど、ポイントをふまえた実践を行います。簡単、気楽をモットーに伝える楽しさを実感してもらえればと思います。</p> <p style="text-align: right;">こども環境デザイン研究所 矢生 秀仁</p>

講師プロフィール



「正解のない、自分の考えや気持ちを自由に表現する時間」をコンセプトに全国の保育園、幼稚園、小学校をはじめ様々な場所で創造的なワークショップの企画・実践をしており、その数は年間150本を越える。また「子どもの遊びと表現」「子どもの育ちと遊び環境」「地域教育の再発見と可能性」など、子どもの環境に関する研修会や講演、実践記録やコラムの執筆も行っている。他にも、こどものアトリエ「コトリエ」、子育てサロンの運営、発達障がいの子どもの親子キャンプ、地域や企業のこども・親子向けイベントのプロデュースなど幅広く活動している。

やおい ひでひと
こども環境デザイン研究所 代表 矢生 秀仁

平成30年度文教大学保育者実践ワークショップ 受講申込用紙 (FAX 兼用)

フリガナ		性別
氏名		男・女
住所	〒 —	
電話番号	—	
勤務先 又は 所属大学		
役職等 又は 学年 (学生の方)		
日常の指導で困っていることや講座に期待することがあれば記入してください		
今回のセミナーを何で知りましたか	文教大学からの案内 ・ インターネットサイト () 文教大学HP ・ 知人からの紹介 ・ その他 ()	
文教大学卒業生はご記入ください	学部	専修 (旧姓 学科)

FAX 送付先 : 文教大学生涯学習センター 048-974-8878